

# "地域を知る・地域とつながる"

## 日野高校活動紹介

政治への関心や理解を深める機会に  
▼日野高校生が日野町議会を傍聴



▲議会の雰囲気を感じ

3月15日、日野高校2年生26人が、日野町議会定例会を傍聴しました。

これは、昨年、選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」へ引き下げられたのに伴い、高校生に地元議会を傍聴し、選挙で選ばれた議員がどのようにして議論し、ものごとを決定しているのかを理解してもらおうと行われたものです。

当日は、同議会定例会の一般質問が行われ、生徒らは2つのグループに分かれ2人の議員の質問を傍聴しました。議員らは、主に移住定住対策や食物アレルギーの児童・生徒に対する学校給食への取り



▲熱心に聞き政治への関心高める

組み、光回線の整備について議論を交わしていました。

傍聴を終えた生徒からは、「教科書の中だけでなく、実際に見ることで議会の様子が分かりやすくなった」「(夏に選挙権を持つことになるが)候補者が有言実行する人かどうか見極めて投票したい」といった感想から、「議員の質問に対し、町長が直接的な回答を避ける場面もあり、やりとりが興味深かった」といった率直な意見も上がっていました。議会の傍聴中、真剣なまなざしで時折メモを取る姿も見られ、早ければ今年の夏にも選挙権を得る生徒らの意識を高める一日となったようです。

地域の事業所を招き面接の練習をしました。

日野高校魅力向上コーディネーター 片平 誓子

3月22日、1年生の科目「産業社会と人間」で、日野郡3町から16事業所を招き、生徒の面接練習を行っていただきました。

生徒たちは、自分の名前や今まで勉強してきたこと、自己PRなどを記入した自己紹介カードを履歴書に見立て、興味を持った事業所のブースを訪れ面接に挑みました。

本番さながらの面接に初めは緊張していた生徒たちも、事業所の皆さんから仕事についてのさ

まざまな知識や情報を教わりながら、質問したり和やかに会話をしたりして、充実した時間を過ごしたようです。

事業所の皆さんからも、「仕事に関心を持ってくれた」「真剣に話を聞いてくれた」「しっかりと考えを持っていていた」など、好意的な意見が寄せられました。

これからも地域の皆さんとの交流を通して、生徒の可能性をどんどん伸ばしていきたいですね！



▲松本優哉 (日野町)



▲コーセン (江府町)

## 地域との連携が 「人とかわる力」を養う場に。



日野高等学校校長 永野智之さん（左）  
と日野高校魅力向上コーディネーター  
の片平誓子さん

少子化の進行などで、各地で学校の統廃合や再編による学校の存続が危ぶまれる中、日野郡3町では、日野高校魅力向上コーディネーターを配置し、高校と地域をつなぎ、学校の魅力向上を図っています。

そんな中、4月から新たに日野高校の校長に赴任した永野智之さんながのともゆきに、同校が目指す地域との連携の在り方や育てたい生徒像などを聞きました。

日野高の専門性を生かし  
地域に貢献していきたい

―はじめに、この地  
域や日野高の印象を  
教えてください。

平成5年から10年  
までの6年間、旧日野  
産高に勤務していま  
したので、とても懐か  
しく感じています。

当時から郷土芸能  
部の荒神神楽は有名  
でしたし、今は射撃  
部の活動も活発で優  
秀な成績を収めてい  
ます。やはり、部活  
動が活発だと、地域  
の人も応援してくれ  
ますし、周りの励み  
にもなります。今後

も部活動に取り組み  
生徒を増やし、学校  
の活気づくりやPR  
につなげていきたい  
です。

―日野高校が目指す  
地域との連携の在り  
方を教えてください。

まず、少子化が進  
む中で、地域にとつ  
て子どもたちの笑顔  
や声がするというのが  
はとても励みになり  
ます。逆に、高校は  
生徒を地域の人に育  
ててもらえる。中山  
間地にある日野高だ  
からこそできること  
ですし、地域の人に  
育ててもらいながら  
本校の持つ専門性を  
生かし、地域に貢献  
していきたいと考え  
ています。

また、2年生が行  
う職場体験について  
も、郡内の企業など  
に積極的に協力して  
いただくことで、郡  
内での就職につなが  
るだけでなく、生徒  
の将来の選択肢や可  
能性を広げること  
にもなります。

生徒の成長に合わせた  
地域との連携が必要  
―課題などはありま  
すか。

高校には3年間ほど  
う生徒を育てていくか  
といった、カリキュラ  
ムや計画があります。  
その中で、生徒の成長  
に合わせ、必要な時  
に合わせ、必要な取  
り組みを通して、地域  
とかわる場をつくつ  
ていくことが大切で  
す。単発的な連携では  
なく、教育効果の高い  
連携を取っていきたく  
と思っています。

―どういった生徒を育  
てていきたいですか。  
今は「人とかわる  
力」を持つている人が  
求められています。生  
徒には、地域に出て大  
人や子どもたちと接  
する中で、「人の考え  
を理解する力」「自分  
の考えを発信する力」  
を養ってほしいと願っ  
ています。地域と連携  
し、そうした場面づく  
りに取り組んでいきたく  
と考えています。

## 教育委員会からのお知らせ

3月16日に総合教育会議、4月4日に教育委員会を開き、次の議案などについて協議されました。

### 【教育委員会】

一般報告として、

・平成28年度の児童生徒数、教育委員会部局の人事異動・事務分担、各小中学校の教職員について、各学校の基本計画などについて報告がありました。

議事として、

・平成28年度日野町立学校主任等の任命について、各学校からの具申に基づき提案され承認されました。

《次回の予定》

日時：5月10日（火）午前9時30分

・ 場所：役場第1会議室

・ ※会議は公開しています。お気軽にお出かけください。

### 【総合教育会議】

・ 日野町教育振興基本計画について

平成28年度から平成32年度までの5年間、日野町子ども15年プランに替わる2期目の基本計画として承認されました。

《基本理念》「まちを愛し、豊かな心に灯をともし生きがいのあるまちづくり」※内容については、広報ひの5月号以降に掲載予定です。